# ep9

**说话人1** *00:27*: やっぱりこっちの方が似合うよ。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 00:39 これいいよね。うん。あ。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 00:41 じゃ、他のを見てくる。うん。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 00:42 いいんだ。俺にはもう戦えない。普通の人間。その暮らし首を風になれた。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 01:08 私は誰なんだ？人間じゃない。誰であろう。恨んでやろう。構わない。真田がやつ。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 01:36 をみなぎってくが。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 01:43 こいつと戦っていると、俺の本能の力を裏切ってくれ。お前だけは家。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 01:48 の顔をかぶった。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 01:49 お前だけは許せない。あんたが現れ。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 03:56 た町中よ。場所はこっちだっ。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 03:58 て今忙しいんだ。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 04:00 アンデッドと戦ってる。初めだよ。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 04:03 アカランダにいた愛が、初めが黒い。ライダー、いいな。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 04:07 あいつはアンデッドだ。なんだって本当なのか？ 说话人1 04:10 それ罪はない。人々が人にやられてるのよ。その人たちを守るのがあなたの仕事でしょう？南へ17機に若松市を注いで。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 04:20 私情を挟まないように。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 04:26 お前との決着は必ずつける。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 04:28 だから時間をくれ。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 04:48 早く逃げよう。返事300000512から五百四百九十 说话人2 05:55 四、184、476、470。相変わらずだな。戦い始めると融合係数が下がる。重症だな。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 06:07 お前さん。大丈夫ですか？橘さん。俺に捕まるな。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 07:25 広瀬さん、アンデッドが消えた。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 07:27 こっちも消えた。アンデッドサーチャーはアンデッドの攻撃バイオリズムが。一定超超えないと反応しないの。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 07:35 橘さん。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 07:41 大丈夫ですか？ 说话人3 07:44 大丈夫だ。求めたよな。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 07:48 仮面ライ。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 08:23 ダーって呼ばれる人たちが。見たこともない。1種生命体と戦ってるって話は聞いたことがある。でも、まさか橘君だったなんて。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 08:45 俺も始めはボードの一禁忌院だった。でもたくさんのアンデッドが現れ、それを封印するためにはライダーシステムが必要だった。俺はその適格者だ。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 08:57 って言われたんだ。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 09:05 俺には駄目だったみたいだ。恐怖心が俺の心の中に綴ってしまって。2度と叩かれない。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 09:15 ごめんね。そんな大変なことしてたのに、分かってあげられなくて。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 09:23 何言ってんだよ。助かったよ。君がいてくれたから。君のそばにいる時だけは戦いを忘れられた。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 09:42 もういい。分かった。じゃ、こうしよう。私も医者辞める。だから、立花君もライダーなんて仕事辞めてどっか遠くにそれ2人で南飯も行こう。それでサトウキビとか作っ。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 10:02 て病院からだろう。出ろよ。冴子に医者はやめられない。君を待っている患者さんがいるんだから。俺のことは大丈夫さあ。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 10:29 お願いするから。何言ってんだ？これは俺が生徒になってんだろうだろう。この島でよ。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 11:29 俺には関係ない。俺の体に触るな。すげえ。さすがジャグラタイプの遺伝子を持ってるだけに逃げ足が早いな。俺を怒らせて、お前の使い向きはまだある。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 12:41 なんでだよ？なんでなんで初めの正体を知ってて、最初に言わなかったんだよ。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 12:48 ごめん。まさかあの状況。アンデッドの仲間だったとは。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 12:52 俺が姉さん。天音を知らずにあの男のそばにさせたんだぞ。弟として。だから謝ってんだろう。最初に見た時、ライダーだと思ってたんだよ。いいよ。君とは話さない。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 13:04 おい、どこ行くんだよ？私たちの間では秘密元ならやめようって約束したばかりじゃない？ 说话人2 13:17 何言ってんだよ？君だって言わなかっただろうよといたのは自分の父親だ。ごめん。なんで俺こんな余計なこと言っちゃうんだろう？ 说话人1 13:30 いいよ。それは事実だし。今は私アンデッドを封印することが大事だって燃えてるから、 说话人4 13:38 あいつに謝ってくる 说话人1 13:46 爆弾。そうなの。はじめさんが飛び込んできたり、つけて出てっちゃったのよ。はじめさん、私が責めたから悪かったんだ。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 13:54 何言ってんだよ、そんな。せめて尊してんだよ。爆弾なんて物騒な。大体。あいつはね、人間っつう。何？何でもないよ。天音。

**说话人1** *00:27*: 说话人6 14:07 すごく好きだったのよね、一さんのこと。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 14:11 大丈夫？ 说话人6 14:12 はじめさん。いつかきっと帰ってきてくれる？今何か問題があって、この家にいられないって、そう感じたんだと思う。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 14:21 そうかな。本当に帰ってくるかな。

**说话人1** *00:27*: 说话人6 14:24 帰ってきてくれる？ 说话人2 14:27 さっきはごめん。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 14:40 で言ったのか、あいつのこと。そっか。まもねちゃん。そんなにあいつのことを。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 14:59 で考えたんだ？あいつがアンデッドだとしても。あいつは2度あまねちゃんを助けてくれた。そんなに悪いやつじゃないんじゃないのかな？少なくとも、あまねちゃん、姉さんにとっては。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 15:15 かもな。でも、あいつが何を考えてるかわかんない。分かってんのは一つだけさあ。あいつと戦っていると肌で感じるんだ。こいつは生まれついての戦闘マシンだ。戦うたびに続々とした喜びを感じているように見えてならないんだ。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 15:46 それが恐ろしくてならない。その戦闘マシンに巻き込まれて積み上げられても激しく戦っていくのかな。そういう運命みたいなものがあるとしたら、僕にはそっちの方が恐ろしいよ。大丈夫だよ。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 16:07 俺は誰かを守るためにしか戦わない。そう決め。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 16:10 てるから。いらない。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 16:28 でもさあ。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 16:29 君本当強いよね。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 16:30 あいつらを一緒に気をつけちゃうの。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 16:32 はよかったさあ。俺のボディーガードやってくんないかな？それでさあ、駄目から兄貴って呼んじゃ。いや、俺さあ、兄貴いたんだけど、病気で死んじまって、どっか兄貴に似てんだよね。君がちんって言ったの。お前。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 17:05 うんない。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 17:06 何でも聞いて、家族を失ってどういう気持ちなんだ？辛いとか、悲しいという感情でも、それはどこか具体的に痛いものなのか？胸とか 说话人2 17:39 研究員生活が始まった。梶原咲也と申します。サンサハビー大学を卒業し、こちらに入手しました。ライダーシステム第1号ですか？ 说话人4 17:52 俺が昔のことか？ 说话人2 18:01 私が君の体を治してあげよう。馬鹿馬鹿しい。貴様は上級アンテッドだってことは分かってるんだ。だから、君たち人間以上の力を烏丸様にできなかったこと。でも、私の力ならできる。私なら君を治せると言ってるんだ。うるさい戦。え、貴様を封印してやる。どうして？私を？信用しない面倒だが、君が望むなら。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 18:27 正体か場所は114件。以前ボードの本部があったところ。去年が去年が戦ってるわ。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 19:17 立花さんがご覧。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 19:19 ください。立花さん。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 19:24 必ず助けに行きます。最後の戦いになるかもしれない。でもさ、やこ、俺は後悔してない。君に出会えたこと、ギャレンになったこと。

**说话人1** *00:27*: 说话人1 20:38 私も一緒辞める。だから、立花君もライダーなんて仕事辞めてどっか遠くに。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 20:46 そうだよな。平和の世の中になって、平和の世の中にすることができたら。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 21:12 兄貴兄貴。でもさあ、兄貴って死んだ人だよね。何考えてんだか？全く分かんない。何も考えちゃいない。ただ。

**说话人1** *00:27*: 说话人4 21:43 無性に今。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 21:46 ここに見えている。何もかもぶち壊したくなる。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 22:09 広瀬さんいないぞ。橘さんもアンデッドも。

**说话人1** *00:27*: 说话人5 22:14 どこへ？橘さん。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 22:19 橘さん。

**说话人1** *00:27*: 说话人2 22:23 生まれ変わる。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 23:10 仮面ライダープレイ。貴様、立花さんに何を何やったんだよ？ 说话人2 23:16 私のところ戦える俺。

**说话人1** *00:27*: 说话人3 23:18 の体は本当に変身。。